



株式会社ジェネティックラボ GeneticLab Co., Ltd.



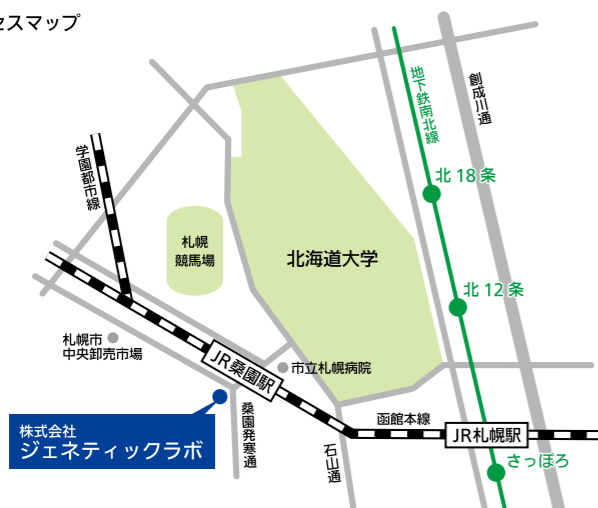
〒060-0009
 札幌市中央区北9条西15丁目28番地196 札幌 ITフロントビル 3F
 TEL.011-644-7301 FAX.011-644-7611
<https://www.gene-lab.com/>

設立年月日 2000年9月1日

資本金 1億円

事業内容 遺伝子発現解析事業・先端医療開発事業・病理学的診断事業
 分子病理学的解析 など

アクセスマップ



最新のバイオマーカー解析技術と
 病理専門医による組織病理学的解析を。

株式会社ジェネティックラボ GeneticLab Co., Ltd.

Corporate Profile

基礎・臨床研究から治験まで サポートいたします。

○ わたしたちの考え

Corporate principles

ジェネティックラボは、病理診断とコア技術である最先端の分子生物学的解析技術を駆使し、バイオマーカーの探索・評価、診断手法、診断薬・治療薬開発を推進します。

○ 事業概要

Outline of business

ジェネティックラボは、2000年9月、第1号の国立大学発産学連携ベンチャー企業として設立以来、最新鋭の機器を駆使し、遺伝子・タンパク質の測定を行ってまいりました。これまで多くの大学、大学病院、公的研究機関や製薬企業を中心に研究支援ならびに受託解析サービスをご提供しております。2003年5月には病理診断事業を開始し、医療機関からお預かりした患者様の検体を確かな専門技術と豊かな経験によって診断、迅速に結果をご報告しております。

また、この2つの事業を融合させた分子病理学的解析サービスとも呼ぶべきバイオマーカーの統合的探索評価の受託サービスをご提供しております。このサービスは、ジェネティックラボが独自に培ってきた技術に加え、基礎研究から臨床までの多数の専門医や研究者との共同研究の成果をもとに開発したサービスです。この新しいサービスを3本目の事業の柱とし、今後、発展が期待されている個別化医療など、多様化する医療の変化を捉え、治療や診断へ向けた社会貢献を目指しております。

○ 病理学的手法と分子生物学的解析の高次元融合によるイノベーション

Innovation by integrating Histopathological and Genome Technologies



シナジー効果

分子病理学的解析サービス

病理学的手法と分子生物学的解析の高度な融合と高度な品質管理によって提供可能となる当社独自の「分子病理学的解析サービス」は、他社の追随を許しません。

品質について

世界的な臨床検査室認定基準であるCAP認定 (College of American Pathologist: 米国病理学会) を取得し、確かな技術と品質マネジメント体制に約束された、高精度の診断・検査結果をお届けします。

また、医薬品開発におけるバイオマーカー解析においても豊富な受託実績があり、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(薬機法) における申請資料の信頼性の基準に対応した信頼性保証体制のもと、創薬から開発まで幅広くサポートしております。

○ 事業紹介

Business introduction

病理診断をとおりて地域医療に貢献 病理細胞診、特殊病理、HPV遺伝子解析／併用検査

病理事業部門では、診断経験が豊富な病理医と臨床検査技師・細胞検査士などの専門技術陣を擁し、北海道内の医療機関や検査センターとも連携を図り、医療インフラの一部として地域医療を支えています。臨床検査センターとしては異例のWEBによる診断報告システムを開発するなど、より一層患者様に貢献できる企業を目指しています。

2009年12月には、北海道に本社を置く企業では初めてCAPの認定を取得しました。この高品質なラボ水準を保つため日夜研鑽に努めております。

また、ルーチンの病理細胞診に加え、お客様からの様々なご要望にも個別に応じており、HER2、ER、PgR、Ki-67、EGFRなどの免疫染色はもとより特殊染色への対応、その定量的評価、組織アレイ標本の作製など多くのサービスを提供しています。さらに、子宮頸がん発見のための細胞診との併用検査として有用な、高リスク型 HPV (ヒトパピローマウイルス) 検出検査の実施に加え、自社開発手法によるHPVタイピング技術を保有しています。

■ 病理組織診 ■ 細胞診 ■ HPV遺伝子解析 ■ HPV併用検査 ■ HER2免疫染色 ■ ki-67



劇的に進化する先端領域における研究開発を積極的に支援 分子生物学的受託解析サービス

遺伝子やタンパク質、細胞などを測定評価する先進的な解析機器をいち早く導入し、先端技術による解析ソリューションを提案しています。核酸抽出から、網羅的ゲノム解析、プロテオーム解析、ハイスループットによる標的分子の絞り込み、各分子の定量や比較評価まで、医薬品、食品、化粧品メーカーなど、多くのヘルスケア関連企業様のニーズに幅広く対応いたします。組織、細胞、血液、尿、その他の体液など、様々な検体の解析経験があり、特に、品質の低下したホルマリン固定後の微小な臨床組織切片に含まれる核酸を抽出し、超高感度に測定・解析を行うサービスは、当社独自の特徴ある技術として幅広く利用されています。

■ GeneChip ■ qPCR ■ Digital PCR ■ 核酸抽出 ■ Luminex ■ タンパク質定量・プロテオーム解析



次代を担う個別化医療を推進 創薬支援サービス、バイオマーカー解析サービス

分子標的薬および診断薬の開発支援、医療の現場で利用するために必要なコンパニオン診断に不可欠なコンテンツ開発支援をとおりて、患者様一人ひとりに合わせた個別化医療を推進いたします。動物試験やヒトの臨床試験における分子病理学的解析および網羅的解析によるバイオマーカーの探索、測定および評価をはじめ、各種手法による測定および評価方法の確立、新しい測定および評価方法となる先端技術の導入提案など、創薬研究開発の上流から下流まで支援いたします。

■ IHC ■ FISH ■ RNA-ISH ■ Digital pathology ■ Digital PCR ■ qPCR ■ GeneChip ■ Luminex
■ 分子標的薬 ■ コンパニオン診断薬 ■ 探索研究 ■ 臨床研究 ■ 治験

